



NBS  
119

喫煙者のかたに **ショッキングな研究結果が！！！！！！**

2018/01/24発表

喫煙本数を1日**20本**から**1本**に減らしても心臓発作や脳卒中が起こる確率が大幅に低下することはなく、20本の場合と比べて約50%のリスクが残るという研究結果が24日、英医学誌**ブリティッシュ・メディカル・ジャーナル**で発表されたようです。

論文の筆頭著者である英国のロンドン大学ユニバーシティ・カレッジのアラン・ハックショウ教授は、「1日に吸う本数を20本から1本に少なくすればリスクも20分の1、**5%**に低下すると直感的に考えがちだが、そうではない!」と指摘しています。

さらに 「これは肺がんのケースでは当てはまるようだが、**心臓発作や脳卒中**の場合は違う。1日1本の喫煙でも1日1箱分の**50%**程度のリスクが生まれる」と述べています。

★ハックショウ教授は、喫煙本数を1日数本に減らせれば長期的な健康被害のリスクがほとんどなくなる、または完全になくなると**勘違い**すべきではないと強調しています。

世界保健機関（WHO）の統計によりますと、喫煙が原因で毎年約700万人が死亡しており、うち約200万人は心臓発作や脳卒中など循環器系の疾患によるものだそうです。

喫煙者の皆さん、**御注意!**



西日本防災システム  
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd  
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 